

## <学校における実習科目(実地研究)>

### W10100 実地研究 I

#### Field Study I

指導教員

児童生徒の実態及び発達を理解と学校教育の全体構造とを関連づけ、学校教育における実践を深く理解することを目標とする。そのために、学校に出向き、①教育課程、②校内体制、③指導計画の作成と学習指導、④行動特性の理解、⑤児童生徒支援の実際等についての基礎的な理解を図るための実地学習を行う。

### W20100 実地研究 I (特別支援教育)

#### Field Study I

指導教員

実地研究では、学部段階で習得した特別支援教育に関する基礎的知識をもとに、附属学校での観察、教育実践への参加を通して、特別支援教育における実践力の一層の向上を図ること、特別支援教育の実践における現代的課題を探究することを目的とする。

### W10110 実地研究 II

#### Field Study II

指導教員

学卒院生は、実地研究 I 及び課題研究 I により深めた学校教育に対する課題意識を基に、課題研究 II との往還、連携協力校等での実践を通して、研究テーマに関する課題の解決策を立案する能力及び解決のための実践力を高める。

現職院生は、2年次には勤務校において課題解決に向けて実践的に研究を継続する。学校課題の明確化とその分析を基に、実際に学校内外と協働して課題解決に取り組む力量や授業改善、また、様々な教育的ニーズに応じた適切な学習支援等を組織的にリードし、学校全体の授業力向上や学習支援等の充実を図る力量を養う。

### W20110 実地研究 II (特別支援教育)

#### Field Study II

指導教員

学卒院生は、実地研究 I (特別支援教育) 及び課題研究 I (特別支援教育) により深めた特別支援教育に対する問題意識を基に、実地研究 II (特別支援教育) における実践的課題探究に臨む。

現職院生は、2年次には、勤務校において課題解決に向けて実践的に研究を継続する。学校課題の明確化とその分析を基に、実際に学校内外と協働して課題解決に取り組む力量や授業改善、また、様々な教育的ニーズに応じた適切な学習支援等を組織的にリードし、学校全体の授業力向上や学習支援等の充実を図る力量を養う。